

【本校の取組の特徴】

- 信頼を基盤として、児童と教師が共にいじめの未然防止に取り組むことにより、児童一人一人がいじめについて考え、いじめをなくすために児童自らが積極的に活動に取り組もうとする意識を育む。
- いじめを生まない環境や風土をつくるために、多面的、多角的に深く考え、議論する場を設定し、道徳の時間を要として全教育活動を通して、道徳教育の推進に努める。

月	項目 学校 行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ（その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等の関連を図ったプログラム	備考
4	着任式 始業式 入学式 1年生を迎える会	※話し合い活動の充実【居】 ※学習規律等の掲示【環】 ※全校遊び【絆】	※児童による「読み聞かせ」	※地域人材の活用【環】 ※図書ボランティアによる読み聞かせ	※道徳教育の充実【居】 ・1年生のお世話【登下校含む】【絆】 ・道徳アンケート①	※年間活動計画の修正
5	交通安全教室 避難訓練			・教育面談（保護者）	・児童理解支援ツール「ほっと」の実施と活用	・いじめアンケート①
6	運動会		・教育相談①【居】	・とうもろこし栽培活動		
7	宿泊学習 修学旅行 終業式 夏季休業	・ブライム訪問【絆】	・児童アンケート①	・地域伝統行事「仙台神楽」への参加	・伊達高校陸上部との連携【環】	
8	始業式 夏休み 作品展					
9	マラソン記録会					
10	学芸会		・教育相談②【居】			・いじめアンケート②
11			・ネットモラルマナー教室			
12	終業式 冬季休業	・全校児童集会【絆】 ・わかば会交流【絆】	・児童アンケート② ・やさしさ貯金		・道徳アンケート②	・年間活動計画の見直し
1	冬休み 作品展			・カーリング【居】	・人権教室【環】	
2		・命の授業【居】 ・手話集会【居】	・ありがとう貯金【絆】	・冬季体育大会【環】		・年間活動計画の決定
3						

※印は、「通年行う行事、事業」